

活動日記



7/23、24、25
会派 市民フォーラム 21
行政視察（東京都、千葉県）



7/30
木太地区南体協バレー部
市長・議長表敬訪問



8/5
民社協会・ユアアイ KAKKIN
女木島銅像清掃



8/14
高松市
第53回さぬき高松祭り総おどり



8/19
ユアアイ・KAKKIN・民社協会
四国ブロック拡大会議（高知）



9/1
第29回日本パラ陸上選手権大会



9/15
高松北ライオンズクラブ
献血推進ボランティア



9/28
木太町
反射材着用キャンペーン



9/29
高松第一高等学校
創立90周年記念式典



10/2
高松市
高松市戦争犠牲者追悼式



10/5
高松市議会
高松第一高校生徒との意見交換会



10/6
木太北部幼稚園
ふれあい運動会

発行：大西さとし後援会
<http://www.ohnishi-satoshi.jp>

◆後援会連絡所
〒761-8550
高松市室新町 973-1 高松電気ビル 5階
TEL(087)880-7772 FAX(087)880-7783

◆後援会事務所
〒760-0080
高松市木太町 1849-1-602
TEL 090-8696-1730



大西さとし 市議会だより 2018.10 No.030

高松市議会 平成30年 第4回(9月)定例会の報告



◆第4回(9月)定例会

高松市議会は、9月7日から26日までの20日間の日程で、平成30年第4回定例会（9月議会）を開催し、平成30年度一般会計など17議案を可決するとともに、人事案件7件に同意したほか、議員提出議案2件を否決、陳情2件のうち1件を不採択、1件をみなす不採択としました。また、平成29年度一般会計・特別会計決算など5件を継続審議としました。

なお、当該定例会における補正予算の概要および、平成29年度の決算見込み概要は、裏面に記載しております。

◆～高松市の未来を話そう！

高松第一高等学校生徒と高松市議会議員による意見交換会～

高松市議会は10月5日（金）、市議会議員と高松第一高等学校生徒の代表者による意見交換会を開催しました。

高松第一高等学校生徒との意見交換会は、昨年に引き続き2年目となります。

本年の意見交換会は、更に議論を深めたいとの思いで2回（10/5、11/19）にわたり実施をし、生徒からの「住みやすく魅力ある高松市を目指す」ための意見や柔軟な発想を、これからの高松市の発展に向けた政策提言に生かしていくことを目指しております。

＜グループによる意見交換会の担当常任委員会およびテーマ＞

- グループ1（総務常任委員会）
＜テーマ＞ 若者から選ばれるまちを創る
- グループ2（教育民生常任委員会）
＜テーマ＞ 地域まるごとつながり支援
- グループ3（経済環境常任委員会）
＜テーマ＞ 食品廃棄物の減量・再資源化
- グループ4（建設水道常任委員会）
＜テーマ＞ 身近な公園整備



高松第一高等学校は、本年90周年を迎え、この間本市の教育のシンボルとして、国際社会や地域社会に貢献できるなどの人材育成にご尽力をいただき、多くの人材を輩出されております。

本意見交換会が、生徒の皆さんや若者にとって、市政や議会に関心を持つきっかけになるとともに、将来の高松を背負って頂ける人材として大きく飛躍する一助となれることを目指して、尽力して参ります。

これからも、市民の皆様が、夢や希望を抱き続けることが出来るよう、全身全霊で取り組んで参る所存でありますので、引き続きのご支援、ご協力、また叱咤激励を賜りますようお願い申し上げます。

大西 智

平成 30 年度 9月補正予算の概要

- 政策課題に対応するための事業の実施
- 補助認証・制度の創設に伴う事業の実施
- 当初予算編成後における情勢変化等への適切な対応
- 県施行建設事業等に対する地元負担金の措置

1. 政策課題に対応するための事業の実施 (約 0.6 億円)

- ・ 保育士確保緊急対策事業費 (保育士の確保を図るための就職に対する支援の実施)
- ・ 塩江温泉郷観光振興事業費 (奥の湯公園内の温浴施設等の整備に向けた検討)
- ・ 多肥小学校校舎等建設事業費 (運動場への移動における歩道橋の整備) など

2. 補助認証・制度の創設に伴う事業の実施 (約 0.8 億円)

- ・ 老人福祉施設整備事業補助金 (有料老人ホームのスプリンクラー設備等に対する補助)
- ・ 保育所等運営事務費 (保育所入所選考事務におけるA I 選考システムの導入) など

3. 当初予算編成後における情勢変化への適切な対応 (約 8.2 億円)

- ・ 体育施設管理運営費 (高松市立市民プールの今後の在り方についての検討)
- ・ 道路災害復旧事業費 (平成 30 年 7 月の集中豪雨による被災した道路の復旧)
- ・ 校舎等整備費等 (地震等被害対策のためのブロック塀改修等の実施) など

4. 県施行建設事業等に対する地元負担金の措置 (約 5.0 億円)

- ・ 国、県が 30 年度で実施する事業に対し、地方財政法等の規定に基づき、地元負担金を措置するもの

● 9月補正の規模

- ・ 一般会計補正額は、政策課題に対応するための事業費の補正などにより、約 14.6 億円の増額補正

区分	補正前	補正額	補正後	当初予算比	債務負担行為
					(百万円・%)
一般会計 (A)	155,217	1,459	156,676	102.2	283
特別会計 (B)	105,148	2,271	107,418	102.2	111
企業会計 (C)	病院事業	16,498	16,498	100.0	
	下水道事業	22,268		100.0	
全会計 (A+B+C)	299,130	3,729	302,859	101.9	395

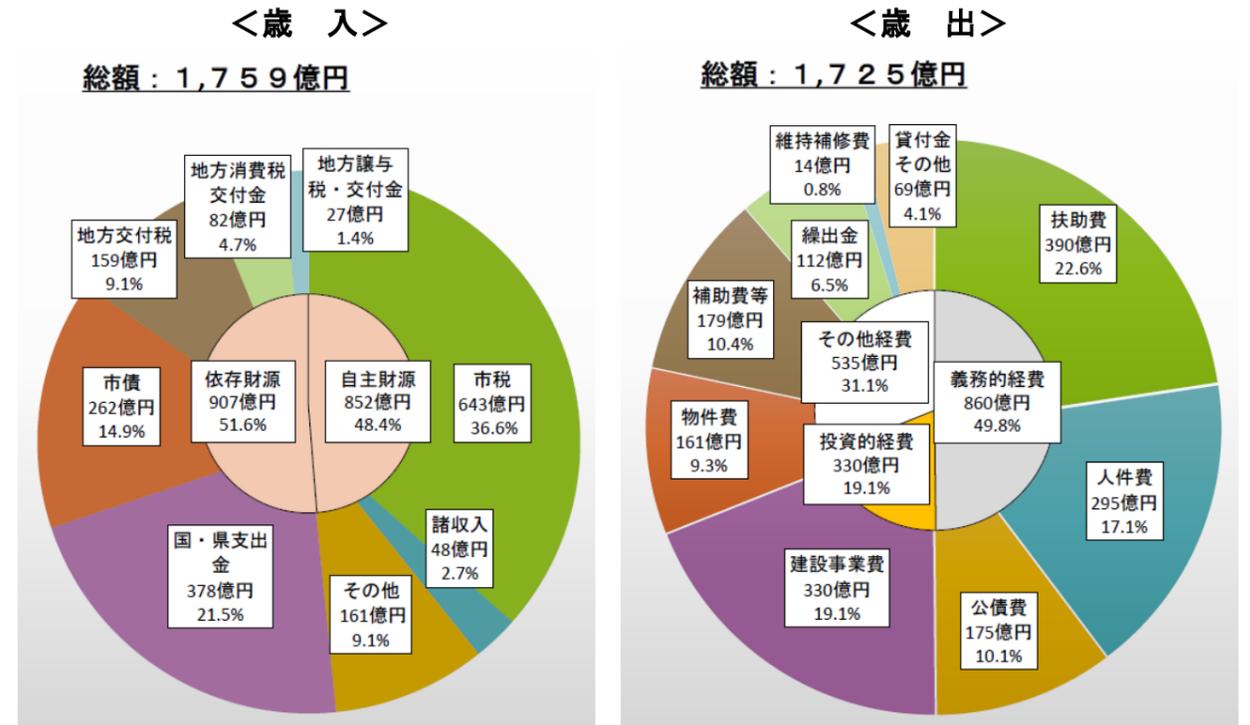
※ 1 特別会計の補正額は国民健康保険事業特別会計 (事業勘定)、食肉センター事業特別会計、競輪事業特別会計及び卸売市場事業特別会計

※ 2 特別会計の債務負担行為は中小企業勤労者福祉共済事業特別会計

平成 29 年度 決算 見込みの概要

1. 一般会計の概要

- 平成 29 年度の一般会計歳入決算総額は約 1,759 億円で、前年度に比べ 3.4%の増、歳出決算総額は約 1,725 億円で、5.2%の増。
- 歳入総額から歳出総額を差し引き、そこから翌年度へ繰り越す事業の財源を除くと約 38 億円の黒字。



2. 一般会計の特徴

- 決算規模は、歳入、歳出ともに過去最大規模 (H28: <歳入> 約 1,700 億円、<歳出> 1,640 億円)
- 実質収支は、約 20 億円の黒字 (H28: 約 38 億円、H27: 約 49 億円)
- 単年度収支は、約 18 億円の赤字
- プライマリーバランスは、約 54 億円の赤字 (2 年連続の赤字) (H28: ▲約 8 億円、H27: 約 35 億円)
- 市債残高 (臨時財政対策債を除く) は、前年度末に比べ約 82 億円増 (3 年連続増)
- 財政対策基金残高は、前年度末に比べ約 15 億円の減

3. 特別会計の概要

- 競輪や介護保険事業など全 9 会計。全体で収入済額から支出済額を差し引き、そこから翌年度への繰越し財源を除く実質収支は約 14 億円の黒字。
 <歳入> 約 1,109 億円
 <歳出> 約 1,095 億円